

チャペル週報

No. 4

2013.4.29～5.3

友のために自分の命を捨てること、
これ以上に大きな愛はない。

(ヨハネによる福音書15:13)



西宮聖和キャンパス ダッドレーメモリアルチャペル

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

4月29日(月) 神 柳本和良(神学研究科M1)

経 舟木譲(宗教主事)

人 讚美歌を歌おう③ 聖歌隊

聖和 聖書物語「天国へつづくかいだん」

4月30日(火) 院 小片聰(神学研究科M2)

神 浅野淳博(神学部教授)

文 細川正義(文学部教授)

社 岩手県野田村を訪れて 社会学部東日本大震災ボランティア参加学生

法 ボランティアの勧め(タイGV報告)I 上ヶ原ハビタット

経 舟木譲(宗教主事)

商 音楽チャペル(エゴラド)

国 合唱によるチャペル(1) グリークラブ

聖和 グリークラブ

総 フィリピンの女性と子どもと一緒に歩む学生団体「くじら」

5月1日(水) 神 春季神学野外ゼミナール礼拝

社 Chapel in English Alan Brady(社会学部教授)

法 English Chapel Christian Morimoto Hermansen(宣教師)

経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)

商 嶋村誠(商学部准教授)

国 合唱によるチャペル(2) 混声合唱団エゴラド

聖和 チャペルカフェ

理 音楽チャペル バロックアンサンブル

総 学生オルガニストによる音楽チャペル

5月2日(木) 神 <キリスト教音楽に触れよう①> 水野隆一(神学部教授)

文 Andreas Rusterholz(宗教主事)

社 “やりたい”が“できる”学生主体の災害ボランティア活動

杉浦健(ヒューマンサービスセンター・ボランティアコーディネーター)

法 ボランティアの勧め(タイGV報告)II 上ヶ原ハビタット

経 グリークラブ

商 山本俊正(宗教主事)

国 English Chapel Ruth M. Grubel(院長・社会学部教授)

聖和 「神の導き」樋口進(宗教センター宗教主事、キリスト教と文化研究センター教授)

総 小池洋次(総合政策学部教授)

5月3日(金) 神 河田俊郎(神学研究科M1)

文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)

経 舟木譲(宗教主事)

人 音楽チャペル グリークラブ

理 キリスト教関連団体:宗教総部

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20 ~ 8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

5月3日(金) 総合政策学部のために 高畑由起夫(総合政策学部長)

建学の理念と障がい学生支援

徳 田 真 二

新入生の皆様、入学後早約1ヶ月が過ぎようとしていますが、大学生活に少しは慣れてきたでしょうか？チャペルに出席して関西学院の建学の理念やスクールモットーの“Mastery for Service”に触れることが出来たでしょうか？“Mission Statement”について知ることが出来たでしょうか？

関西学院大学に合格した新入生の中には、様々な「障がい」があっても、その障がいを受容し、困難を乗り越えて入学された学生諸君がおられます。

本学では、1920年代から学部が中心になって障がい学生を受入れ、支援に取り組んできましたが、2006年度からは全学的な修学支援体制として、教務部にキャンパス自立支援課を設置し、2011年度からは学生支援相談室と一緒に「総合支援センター」として再スタートしています。

在学生の中には、医師の診断があり配慮や支援を希望している視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱・虚弱、発達障がいのある学部生が43名、大学院生が2名います。(4月17日現在)

「障がい」があっても、「障がい」のない人と同じように大学の授業情報を得る権利が保障されなくてはなりません。本学は聴覚障がいのある学生に対する修学支援の方法として、多くの大学が採っている「ノートテイク制度」を採っています。2人のパソコンテイカーと1名の筆記テイカーの3名で授業の音声情報を文字情報に変えて聴覚障がいのある学生に情報提供をしています。担当するのは学生諸君で毎年約200名強の登録があり、有償ボランティアとして活動しています。しかし、実際の支援に当たっては、事前に講習を受け訓練する必要があります。パソコンの文字入力（タイピング）にスピードが求められます。

タイピング技術の上達“Mastery”によって障がいのある学生を支援“Service”することは、スクールモットーを体現する一つの事例です。同じように、授業で使われる音声のある映像資料への「字幕付け」も学生諸君が行なっています。

私達がマスターになろうとする目的は、社会や人類に奉仕する人になることを目指しています。障がい学生支援を体現し、また新たな体験を積み重ねながら目的を達成して欲しいと願っています。

「神は、見劣りのする部分をいっそう引き立たせて、体を組み立てられました。それで、体に分裂が起らず、各部分が互いに配慮し合っています。」(コリストの信徒への手紙一12章24節)

関西学院には、幼稚園から大学、大学院まで多くの学校（「体」）があり、体は、教職員・児童・生徒・学生のひとり一人（「部分」）で構成されています。各部分が互いに配慮し合い、支援し合う場があるのであります。

(学生活動支援機構総合支援センター課長)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門を入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 5月9日(木) 関西学院グリークラブ
- 5月16日(木) 関西学院大学混声合唱団エゴラド
- 5月30日(木) 関西学院バロックアンサンブル
- 6月3日(月) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部
- 6月4日(火) 関西学院交響楽団管楽アンサンブル
- 6月6日(木) 関西学院聖歌隊
- 6月10日(月) 関西学院交響楽団弦楽アンサンブル
- 6月13日(木) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice
いずれも12時50分～13時20分

ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）
主 催：宗教センター・宗教音楽委員会

●第193回ランバス演奏会

リュート伴奏による「17世紀のフランスとイギリスの歌曲」
平井満美子／ソプラノ 佐野健二／アーチリュート
沈黙と神秘／ボワモルティエ こよなく美しい島／パーセル
リュートをかたわらに／プロウ ほか
とき：5月9日(木) 17:00開演
ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）
主 催：宗教センター <入場無料>

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週金曜日にチャペルアワーを開催しています。（18:00～18:20 1405教室）

- 5月3日(金) 田淵 結（教育学部宗教主事、宗教総主事）
- 5月10日(金) Andreas Rusterholz（文学部宗教主事）
- 5月17日(金) 田淵 結（教育学部宗教主事、宗教総主事）
- 5月24日(金) 舟木 讓（経済学部宗教主事、大学宗教主事）
- 5月31日(金) Andreas Rusterholz（文学部宗教主事）

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

コラム：関西学院紹介〈神戸三田キャンパス〉

関西学院神戸三田キャンパスは、1995年に総合政策学部の創立と共に三田市内に開設されました。2001年夏には理工学部が上ヶ原キャンパスから移転し、二学部を擁するキャンパスとなって現在に至ります。三田の美しい青空に映えるスペニッシュ・ミッション・スタイルの校舎が並ぶこのキャンパスでは、現在、約4400人の学生が学んでいます。二学部だけの小さな街のようなキャンパスですから、学生・教職員が互いに顔を合わせる機会が多く、学生間の友人・知人関係も自然と広がり、また深まりやすいので、このキャンパスに愛着を持っている学生は本当に多いです。

今春、「学習×憩い×学生活動」をコンセプトとする「アカデミックコモンズ」（愛称：クレセント）という大きな施設が完成しました。その斬新な空間では、さっそく熱意ある学生たちによるユニークな企画や活動が始まっています。今、ますます活気づいている神戸三田キャンパスに、機会があればぜひ足を運んでみてください。